

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後デイサービスくるみ			
○保護者評価実施期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	3
○従業者評価実施期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年4月15日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日異なった内容の集団療育のプログラムを実施している。	週単位で、「静」のプログラムと「動」のプログラムを設定して、子どもたちが飽きずに楽しんで参加してもらえるようにしている。	行事計画書を作成し、行事を行った後振り返りを行い、次回以降より良くなるようにフィードバックするようにしている。
2	定期的に内部で研修を実施、または外部の研修に参加している。	職員の資質向上のための機会が少しでも多くなるように、全職員が参加できるようにしている。	将来的には、各職員が主となって研修を行えるようなレベルにまで資質を向上させていきたい。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流や保護者同士の交流の機会が不足している。	本人支援に重きを置いているため、地域支援や地域連携への情報不足や取り組みの不足。	近くの公園など近隣へ出かけることは多いので、地域の方との交流の機会を増やしていく。 保護者同士の交流の機会を提供できるよう調整していく。
2	各種マニュアルについて職員への周知が不足している。	各種マニュアルを作成した時点では周知されており、職員も意識も高かった。時間とともに薄れている感がある。	内部研修の際に、改めて各種マニュアルについての周知の機会を設けていく。
3			